

2023年7月

発行：富士小校区まちづくり  
推進協議会  
編集：広報部

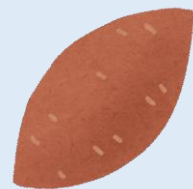


## 5/21 春の 芋苗植え会



5月の晴天の21日、秋の芋ほりに向けて苗を植える体験をしました。ほとんど今まで芋ほり会などに参加した児童が多く、畑にとっても親近感をもって、楽しみました。

子供たちからは、「毎年やって!」「秋の芋ほりが楽しみ」「苗を植えた場所、覚えておくよ」とか秋の芋ほりへの期待が高まっていました。(Photo Credit: T.D.)



## 山本さん! ありがとう!

池尻区の元区長の山本さんには、ご厚意で毎年畑を提供して頂いています。芋苗の仕入れから、畝作りまで準備を整えていただき、子供たちの参加で「苗植え」を指導していただきました。山本さんには、植えた苗がちゃんと埋まっていない時には「掘り起こして埋めなおす」など手をかけて頂いています。子供たちと保護者を合わせて16名の参加者からは、感謝感謝です!







## えがお 花咲く ふじ

全体会議の  
投票で決定  
富士小校区の  
キャッチコピー  
で～す！



全体会議の冒頭、出合会長からは「就任2年目。昨年はコロナで十分活動できなかったが、今年は活発にしたい。広報誌も4回出す。また、地域活動の中心はコミセンかと。若者の活動へ向けて種々やっていきたい。他方、コミュニティビジネスをコミセンの財政の為に検討していきたい。」などの挨拶が。

さらに「3月でもアドバイザーリーボードの新設をご提案した。自治会もまち協も高齢化と人材不足があり、また男性が多い。活性化のために、女性6名、男性2名の方々に、声掛けしている。」と提案、異議無く承認をされた。皆さんの周りに候補者いらっしゃったら、是非ご推薦ください。

挨拶を頂いた方々から幾つかを紹介します：上深田の畑中区長からは「大きな地区でもなく、高齢化の波も来ている。兼業農家がほとんど。とんど焼き、祭りで御神楽やっていたが、このところコロナで中断していた。若い人につないでほしいと思っている。お寺さんや熊野神社もあるので、止まっていた行事も多いが、むしろ長く続けていけるように考えている。」

富士小の岡田校長からは：「いろんな団体に支えられている。コロナ禍もやっと明けた。でも市内に感染者も出ているので、引き続きアルコールも置いている。教育活動を充実させていきたい。土曜日は運動会。今年は人数制限をしないでやります。」

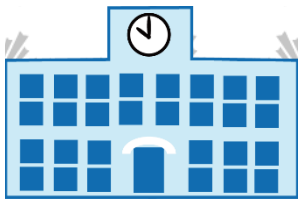
ふれあい活動推進協議会の久保代表からは：「富士が丘地域も高齢化が29.3%になっている。バスツアーどうしようか？地域の皆さんとの交流の場を作れないか、ふれあいコンサート・カフェも検討している。今年の1月には初笑い寄席、さらに、3月には認知症の講座やったが、今年も検討している。共催事業としては、子供たち対象のクリスマス会、放課後子ども教室にも協力していきたい。」



富士が丘1丁目の中山自治会長＆防災部会長からは：「決まっているのは、防災の出前講座を考えている。秋祭りに関しては班長さんに負担を掛けない方法でやりたいと話している。」

富士が丘5丁目の新谷自治会長からは：「数年前から班長・副班長は2年で回すことでやっている。それが回っていたことで、前年の様子もわかってよかった。副のときと違って正になって会議も増えたが、活動知ってよかった。コロナの様子も見ながら行事を進めていきたいと考えている。」

いきいきユースネットの上野会長からは：「富士小PTA室を借りて会合している。とんど焼きなど3つの事業を例年やっている。七夕は中止するが、11月の三世代交流事業を重点にしたい。」



## 富士小校区の団体活動だより： こうみん未来塾・弥富実行委員会

6月25日に富士小学校で、兵庫中央病院の堤先生を講師に招いて、こうみん未来塾の弥富実行委員会主催の講演会を行った。参加者した子どもたちからは、次のような感想が聞かれた：

・「十二支と鬼滅との関係があると聞いてビックリ」、  
・「症状の知らない病気が結構出てきて勉強になった。大昔の呪禁師が呪術廻戦に繋がっているところが印象に残った。」

### 鬼滅の刃を医学で読み解け 「鬼の正体とは？」



#### 兵庫中央病院 堤 貴洋 先生！

「鬼滅の刃」の綿密な舞台背景から始まり、それぞれのキャラクターが関係した病や薬を解説。さらに、結局「鬼」とはなんであったのか、これらの壮大な物語をスライドをふんだんに活用して読み解いて頂いた。

「上弦の鬼」は仏教の六道を意味するが、例えば、「上弦の伍」の「畜生道」は玉垂（ぎょっこ）に模されているが、これは水によって感染するコレラを表している。「上弦の肆（し）」の半天狗（はんてんぐ）はハンセン病を差別する人間の愚を模している。

薬についても興味深い話があった。「植物は他の生物から自身を守るために毒を備えた」。例えばトリカブトはキンボウゲ科の草だが、その根から「トリカブト」という猛毒を抽出したが、それは現代では附子（ぶし）という生薬として鎮痛剤などに使用している。

### 8/5 『ゆかたを着付けます』開催 4年ぶりの花火大会に合わせて、コミセンで！



4年ぶりに花火！三田まつりの日に『ゆかた』を着てみませんか。

8月5日（土）13時～17時に、富士が丘コミセン 和室 にて、「ゆかたを着付けます」を開催します。着付けてくださるのは：

『まちかど教室』きもの着付師の 堤 多恵子講師 です。

応募用紙は各自治会で回覧されますが、富士コミセンにも置いてあります！





# 「富士小校区まち協」 決議事項

令和5年度（2023年）第1回全体会議での議決事項の主な内容は下記のとおり。

## 令和5年度役員

まち協役員	氏名	住所	現行役職名
1	会長 出合 哲雄	富士が丘2	まち協 会長 富士が丘魅力あるまちづくりサークル 代表
2	副会長 小林 昭夫	富士が丘3	自治会 会長会 会長&3丁目自治会長 *
3	副会長 石東 洋輔	富士が丘4	富士小PTA 会長 *
4	副会長 岩橋 幸一	富士が丘6	まち協 副会長
5	事務局長 衣笠 善信	富士が丘6	まち協 事務局長
6	広報部長 鈴木 英夫	富士が丘2	まち協 広報部長 & まちかど教室 代表
7	会計 山口 正治	富士が丘6	まち協 会計
8	会計監査 西河 隆文	富士が丘6	まち協 会計監査
9	顧問 梶井 秀一郎	富士が丘6	まち協 顧問 & 6丁目自治会長

## 令和5年度の予算の概要

新年度の予算としては、ふるさと交付金からの収入が1,765,000円、自主財源の繰越金923,664円、会長会分担金180,000円の合計2,868,664円。支出は、組織運営に係る経費（事務員さん給与など）が1,291,000円、事業活動が504,000円、その他並びに予備費が1,073,664円の合計2,868,664円です。

## 令和4年度会計報告

富士小校区まちづくり推進協議会 令和4年度(2022年) 会計報告(3月31日現在)

【収入】 (単位:円)

費目	決算額	内容説明
地域交付金	1775000	1,775,000 交付金認許額
自主財源		882,049 前年度繰越金
自主財源(入金)	1061844	179,780 会長会(コミセン委員会より)普通預金利息
		15 普通預金利息
収入合計	2836844	2,836,844

\* 自主財源とは会費、補助金、収益金、寄付金など

【支出】 (単位:円)

費目	決算額	内 訳		内容説明
		交付金	自主財源	
賃金	1,126,035	992,595	133,440	事務員3名(4月~3月)・講習費
報償費	22,159	22,159	0	芋ほり体験お礼代等
旅費	0	0	0	
需用費	150,335	146,255	4,080	防災資料、広報誌、ホスター作成費、コピー代
役員費	143,586	142,926	660	インターネット代、HP維持費等
委託料	0	0	0	
使用料及び賃借料	132,890	132,890	0	コミセン使用料
原材料費	8,954	8,954	0	芋ほり苗代等
備品購入費	156,762	156,762	0	AED屋外収納BOX等
その他	0	0	0	
支出合計	1,740,721	1,602,541	138,180	

【残金】

費目	決算額	交付金	自主財源
3月末決算額	1,096,123	172,459	923,664

(注2)交付金残金は三田市へ返納。自主財源のみ繰越。

## 5/26 まちかど「スマホ教室」

「いまいち  
難しかった！」  
との声も・・・

5月26日(金)にまち協主催で「まちかどスマホ教室」初級編を実施しました。

15名の参加者がコミセンに集合。「スマホはコンピュータ」から始まり、「文字を大きくするには?」、「ツールバーの使い方」、「コミセンのWiFiに接続する方法」「ショートメッセージの送り方」「便利なお天気アプリ」、「写真の焦点の合わせ方」「転送の方法」など基本動作を中心に学びました。

質問殺到で講師もてんでご舞い! (「まちかど教室」代表)



## 編集後記

この号では、まち協全体会議での発言などを取り上げてみました。雰囲気を感じただけならば幸いです。「はーもにい」は富士小校区の住民とまち協構成団体のための広報誌ですから、行事や街のトピックスがありましたら、ぜひ「写真を添えて」まち協事務局向け広報部まで、お寄せください。(HS)

## 富士小校区まちづくり推進協議会事務局

〒669-1547三田市富士が丘2-18 コミセン内

電話：079-550-1016

富士が丘ポータルサイト：<http://sanda-fujigaoka.com/>

「はーもにい」編集責任者：まち協広報部長

メール：[fujimachikyo20140511@hera.eonet.ne.jp](mailto:fujimachikyo20140511@hera.eonet.ne.jp)

